3月21日は「バルブの日」　身近なバルブの働きを知ろう

バルブ工業の進歩・発展に寄与することを目的とし、国内の主要バルブ製造業者が参加して設立された日本バルブ工業会（堀田康之会長）は、正会員114社、賛助会員65社（2021年3月15日現在）で構成され、今日まで経済情勢の変化に対応して、バルブ工業発展のために有効な事業を実施している。創立日の3月21日を「バルブの日」と定めて、毎年一般参加型のイベントを開催し、バルブ産業の認知度向上と、水栓をはじめとする暮らしや産業と深く関わるバルブの果たす機能の周知に努めている。今年も恒例の「バルブフォト五七五コンテスト」のほか、新型コロナウイルス感染症の影響によりWebセミナー方式で開催したバルブ初級研修や、女性の活躍推進など時代に沿った取組みを推進している。昨年6月に就任した堀田康之会長の挨拶のほか、コンテスト結果や社会変化への対応などの取組みを紹介する。

先進技術と環境配慮で未来へつなぐ

一般社団法人 日本バルブ工業会会長　堀田　康之氏

未だに多くの国で新型コロナウイルス感染症の感染拡大が、全世界の経済活動に大きな影響を及ぼしているなか、感染爆発再発の可能性もあり、予断を許さない不透明な状況です。バルブ業界においても、原油価格の下落や民間企業の設備投資の抑制などにより、厳しい状況が継続するものと思われますが、お客さまのニーズに合った製品、テクノロジー、エンジニアリングを提供することこそが、この難局を乗り切る唯一の手段であると考えています。

少子高齢化が進行し、若者のモノづくりへの関心が年々低下しているのが現状です。安心・安全で誰もが働きやすい職場づくりと、IoT・AIの導入による自動化、ロボット化等による新しい働き方への転換を進めるとともに、多様な人財を育成し、工業会会員企業の皆さまとともにバルブ産業の認知度と魅力を高めてまいりたいと考えています。

また、エネルギーシフトや循環型社会への対応を通じて、環境負荷低減に貢献する取組みを進めてまいりたいと考えています。バルブの製造から流通に至るあらゆる段階において、製品品質を高く維持することはもとより、未来の社会に貢献できる先進的な技術と環境に配慮した商品の開発により、持続可能な社会の実現に向けて一層努めてまいる所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

独自ラベルで環境貢献

同工業会では独自の環境ラベル制度である「環境配慮バルブ登録制度」を実施している。これは、会員企業が新製品を設計する際に、自社従来製品に比べて環境側面の改善が加えられた場合に付けることができるラベルで、2021年2月末現在、8社19製品が登録されている。

Valve
独自の環境ラベル

入賞者が決定　第10回バルブフォト五七五

過去最多の応募人数・作品数

バルブと暮らしとのつながりを、写真とそれに合わせた川柳で表現してもらい、さまざまな場面で活躍しているバルブについて理解を深めてもらう「バルブフォト五七五コンテスト」が同会主催で行われ、最優秀作品賞など10作品の入賞作品が決まった。

同コンテストは、今年度で10回目の開催。昨年10月8日から今年1月末までの期間中、286人から585作品の応募があり、応募人数および作品数ともに過去最高となった。

入賞作品は最優秀作品賞1点、広報委員長賞1点、優秀作品賞3点、入選5点。

最優秀作品賞の作品名は「バルブへの好奇心」で、川柳は「紅の絨毯よりもこのバルブ」。作者はイトマン（大分県）。

広報委員長賞は、作品名「Steam!」で、川柳は「大量の蒸気が似合う仕切弁」。作者はex－aribow－d（福岡県）。

そのほかの入選作品は別掲の通り。

最優秀作品賞

作品名：バルブへの好奇心
川　柳：紅の絨毯よりもこのバルブ
作　者：イトマン（大分県）

広報委員長賞

作品名：Steam！
川　柳：大量の蒸気が似合う仕切弁
作　者：ex－aribow－d（福岡県）

優秀作品賞

作品名：大空へ！
川　柳：バルブの火夢ふくらませ大空へ
作　者：相馬　達也（埼玉県）

作品名：先輩
川　柳：先輩が静かに見守るプレッシャー
作　者：ごうくん（長崎県）

◎入選◎

作品名：雲海に日の出を待つバルブ
川　柳：朝寒に山雲見下ろし出番待つ
作　者：TONO（神奈川県）
作品名：バタフライバルブのモニュメント
川　柳：眺めては現役時代を想像す
作　者：吉川　卓志（東京都）
作品名：水飲み場の街
川　柳：冬の朝バルブの横に浮かぶ街
作　者：雨宮　隆一（東京都）
作品名：錆びて生きる
川　柳：霊峰の夕日を浴びて水温む
作　者：磯崎　秀明（東京都）
作品名：月暈
川　柳：バルブとね月は友達語り合う
作　者：千葉　繁幸（北海道）

作品名：魚
川　柳：流れ行く水に魚を猫は見る
作　者：しずか（北海道）

安心安全ネットワーク設立

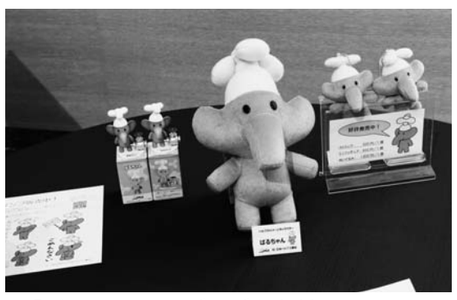
2月末で38社が加入

同工業会安全衛生委員会では、2020年に会員企業を対象とする初の労働災害実態調査を実施するとともに、会員企業の労働安全担当者をつなぐ「バルブ安心安全ネットワーク」を起ち上げた。1社の労災事故が業界全体のイメージ低下を招く恐れがあることから、同ネットワークでは「安全向上のためのノウハウは隠さずに教え合う」ことをモットーにしており、2021年2月末時点で38社が加入している。

今月2日に開催された第2回ミーティングにはメンバー各社から61名が参加し、化学物質リスクアセスメントや海外事業所での安全教育等のテーマについて取組み事例紹介や意見交換を行った。

安全衛生委員会の北村徳宏委員長は「安全はどの会社にとっても最優先事項であり、人財確保と人財定着にも直結する問題。参加メンバーをもっと増やし、率直に語り合いながら、業界全体で改善に取り組んでいきたい」と意気込みを話している。

「ばるちゃん」でPR



「ばるちゃん」のグッズと各種ノベルティ

バルブ産業の認知度向上のため、2010年からさまざまなPR活動で活躍しているイメージキャラクターの「ばるちゃん」。同会では「ばるちゃん」グッズの販売、各種ノベルティも用意し、バルブのイメージアップに一役買っている。

同会HPでは、「ばるちゃん」壁紙・ポーズ集を公開するとともに、各種グッズも販売。ストラップは1個500円、ぬいぐるみは1個1800円、バルブモニュメントも付けたミニフィギュアは1個650円。

LINEスタンプも販売開始し、LINEクリエーターズスタンプから配信している。価格は120円で8パターン。

JV賞　表彰式開催

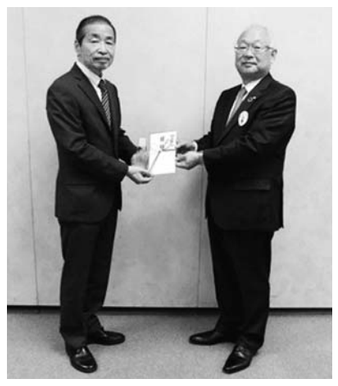
昨年12月9日、キッツ会議室で、2019年度JV賞の表彰式を行った。

従来は例年6月に開催する総会の場で、JV賞受賞者への表彰式を行っていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、3密を避け簡略化した表彰式を後日執り行うこととし、昨年末に実施した。

当日は、堀田会長から受賞者の浅井氏へ、記念のトロフィーと賞金目録が贈呈された。

2019年度JV賞（同工業会の環境への取組みレベルを高く引き上げた功績）

受賞者：浅井修氏　キッツ　バルブ事業統括本部　営業技術部　エンジニアリンググループ



（左）浅井氏、（右）堀田会長

Webで初級研修開催

前年比で受講者倍増

同工業会技術委員会が主催する会員以外の企業を対象とした〝バルブ初級研修（公開講座）〟を、2月24、25日にWebセミナー方式で開催した。内容はバルブの種類・構造・関連法規格など基礎的な内容から、自動弁など個別の製品の講義とし、バルブを取り扱う建築設備、プラント、エンジニアリング会社、メンテナンス会社、商社、施工会社のほか、前回の倍近くの延べ38社79名（前回比14社44名増）の受講者が参加しての開催となった。同委員会では今年11月にも第3回目の開催を予定しており、開催案内は同工業会ホームページで掲載される。

3月21日はバルブの日

ばるちゃん

考えよう

暮らしと産業を支える

バルブのこと

水道バルブ工業会

会　長　木股昌俊
副会長　串田守可
副会長　松原　正
理事長　宮崎隆行

〒102-0074　東京都千代田区九段南4-8-9（日本水道会館）
TEL.03（3264）0385　FAX.03（3222）6706　http://www.jwva.jp/

タブチは、高品質な商品を通して、未来へとつづく
『安心』『安全』なライフラインをデザインしていきます。

『水』の『安心』・『安全』をお届けしています。
株式会社 タブチ
<本社 / 工場> 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南 2-1
TEL 06-6708-0150㈹　FAX 06-6708-0210
ISO14001 認証 JQA-EM1811 本社・工場
ISO9001 認証 JQA-2663 本社・工場
商品のお問合せは
0120-481-130（いいみず）
<支店 / 営業所>札幌・盛岡・仙台・高崎・新潟・千葉・土浦・さいたま・多摩
東京・横浜・静岡・金沢・名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・福岡・鹿児島・沖縄
検索機能充実の TBC WEB カタログ TABUCHI WEB CATALOG はホームページから！
タブチ　検索
ホームページはこちら▶

モリタ
水と人とのかかわりから、
バルブは生まれました。
営業品目
●バタフライ弁、逆止弁、仕切弁
●減圧弁、緊急遮断弁、制水扉
その他上下水道、工水、農水用弁類一式
●国土交通大臣許可工事業
更新用バタフライ弁「モリタの伸縮バタ」
水と人とのかかわり－バルブのモリタ
株式会社 森田鉄工所
本社・工場　〒340-0121　埼玉県幸手市大字上吉羽2100-33
☎0480(48)0891　FAX.0480(48)0137
URL　http://www.morita-tekkousyo.co.jp
支店・営業所　北海道・仙台・東京・長野・名古屋・大阪・広島・九州

素敵な創造 ～人へ・未来へ
NIPPO VALVE
株式会社 日邦バルブ
https://www.nippov.co.jp/
ISO 9001・14001　認証取得
本社・松本工場　松本市笹賀 3046　北海道工場　苫小牧市柏原 6-120
東京 TEL.03-5338-2231　札幌 TEL.011-232-0471　仙台 TEL.022-213-3177　北関東 TEL.0283-22-7547　神奈川 TEL.042-741-7121
松本 TEL.0263-50-5221　名古屋 TEL.052-735-6511　大阪 TEL.06-6210-2563　広島 TEL.082-232-8117　福岡 TEL.092-472-5128